

まちづくり活動サポート事業

昨年度から「南区まちづくり活動サポート事業」として、地域課題の解決に向けた事業を募集・選定し、南区自治協議会からの委託事業として実施しています。今号では、昨年度に行った4事業のうちの2事業の活動報告と、今年度選定され、実施予定の6事業を紹介します。

白根商店街空き家解消・誇れる地元発信事業

実施団体：しろね大風タウンガイド

本事業は、白根の街並み(町屋)の価値を伝え、利活用へつなげることを目的として実施しました。

新潟大学の教授をお招きし、約50人の地域の皆さんと一緒に、東京大学の教授も驚いたという白根の街並みについて学びました。

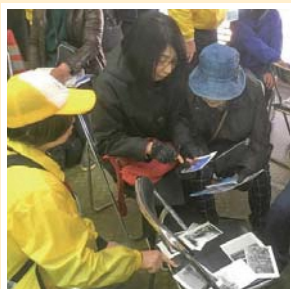
また、活動の様子を「しろねをしろーね新聞」に掲載・配布し、かわいらしいイラストで地域の皆さんに白根のまちの良さを伝えました。反響も大きく、SNSに掲載したところ非常に多くの方からコメントをいただきました。

3月には一般社団法人新潟今昔写真と共同で、今と昔の写真を比較する「今昔写真」のイベントを開催。地域内外の方が一緒に街歩きしたことで、多くの方が白根の面白さに気づく機会となりました。

しろね大風タウンガイドは、今後もまちあるき活動やまちあるきのサイン(案内看板)整備に努め、皆さんへ白根の魅力を伝えていきます。興味のある方はぜひご連絡ください。(☎070-4296-3345)



新潟大学教授の講演会の様子



3月「今昔写真」イベントの様子

笹川邸おもてなし事業

実施団体：味方地区コミュニティ協議会

地域の宝「笹川邸」を大切に守り受け継いでいくには、多くの方から感心と愛着を持ってもらうことが必要です。訪れる方に楽しく、気持ちよく散策をしていただき、また来たいと思われるような笹川邸になるようにと、年間を通した「笹川邸おもてなし事業」を行いました。

10月の収穫祭には味方中学校生徒がボランティアスタッフとして参加し、3年生は初めて笹川邸ガイドを務めました。

草取りや年末のすす払いなどの清掃活動、七夕飾り、繭玉飾り、ひな祭りなどの四季を通した伝統行事を引き続きコミ協事業として実施していく予定です。

小中学校と連携し、地元の方々から参加していただいたことで、それぞれの今後の活動の中でも笹川邸を盛り上げていってもらえるのではないかと思います。

今後もこれらの活動を継続し、一丸となって地域の宝「笹川邸」を守っていきます。



中学生による笹川邸ガイドの様子



ひな祭りを楽しむ会の様子

※他の2事業は本年3月17日発行の本紙第14号に掲載済み。区ホームページからも見る事ができます。

今年度実施予定の事業

白根大通りあげたい ふれあい公園イルミネーション事業

ふれあい公園の駐車場内を電飾などで飾ってイベントを開催し、冬の風物詩とする。次年度以降は個人や企業の寄付により継続し、地域活性化につなげていく。



新飯田コミュニティ協議会 新飯田地域活性化プロジェクト・元気な市日計画

5、10のつく市日に合わせて、空き家を拠点に地域内外の人が触れ合える場所をつくる。地域の特産物を販売し、地域活性化と買い物客の利便性の向上を図る。



白根コミュニティ協議会 旧白根配水塔 国登録文化財登録記念事業

旧白根配水塔の歴史的価値や魅力を伝えるためのイベントを開催する。また、県内の他の配水塔を視察し、地域資源としての活用方法の知識を深める。



庄瀬地域コミュニティ協議会 地域史跡文化を理解し、併せて青少年育成事業

地域の史跡に案内板を設置し、児童や地域住民に説明を行う。より一層理解を深めるため、地域外の関連史跡などの視察も行う。



白井地区コミュニティ協議会 うすいっ子 樽タタキ 復活

戸石樽タタキの継承を含め、子どもたちが楽しく演奏できる楽曲・振り付けを新たに作りあげ、来年のクラブ参加者を募集する。



白根商工会白根支部 白根子行進曲復活プロジェクト

昭和6年の白根大火からの復興を祝った白根子行進曲を再現・復活させ、商店街の賑わいのきっかけとする。また「白ねこ」をイメージした商品を開発・販売し、商店街への集客を図る。



車を運転しない方の「生活の足」、子供達の「通学の足」であるバス路線を守っていきましょう。

わたしたちは南区の区バスを応援しています。
